科目医性治療		 江業高等	車門	 学校		 開講年度	令和05年度 (2	2023年度)	授業	美科目 数	文学 I A	-1				
接足形態			1 () [7 1 1		ארו כו ננות	1341103 1 /2 (2	1023 1023	1322	KIII JX	<u> </u>					
接足形態	科目番号			105				科目区分			一般 / 必修					
開設機	授業形態			義				単位の種別と単位	位数	覆修単位: 2)					
# 数型機能	開設学科			 				対象学年		1						
国出版目	開設期前期			期				週時間数	4							
3	·						まほか著 (大日本	図書)、同問題集								
1) 軟と元の計画を開催し、計画することができる。 2) 原理と不等式を開発し、使うことができる。 3) 原理とでフラセ理解し、使うことができる。 3) 原理とグラフを理解し、使うことができる。 3) 原型とグラフを理解し、使うことができる。 3) 原型とグラフを理解し、使うことができる。 3) 原型とグラフを理解し、使う (大きな を) (高	田功												
3) 回数とグラフを理解し、使うことができる。 ループリック 1) 数と式の計算を理解し、計算す ることができる。 2) 万程式と不等式を開くことができる る。 数と式の計算を理解できる。 かっただできる。 3) 回数とグラフを理解し、使うこ のできる。 2) 万程式と不等式を開くことができる る。 お超式と不等式を理解できる。			14711	=1 22		1.487.47										
1 飲と土の計論を理解し、計算す 数と式の計算を可含とかできる 数と式の計算を理解できない。 数と式の計算を理解できない。 数と式の計算を理解できない。 方程式と不等式を解くことができる 数と式の計算を理解できない。 方程式と不等式を理解し、使うこ 数と式の計算を理解できる。 方程式と不等式を理解できる。 方程式と不等式を理解できない。 方程式と不等式を理解できる。 方程式と不等式を理解できない。 方程式と不等式を理解できない。 方程式と不等式を理解できない。 方程式と不等式を理解できる。 方程式と不等式を理解できない。 数とグラフを理解できない。 数とグラフを理解できる。 が数とグラフを理解できる。 が数とグラフを理解できない。 数とがの対象と対象では、 できる。 対象と対の対象と対象では、 できる。 対象と対の対象と対象になどを利用して自主的に験強して欲した。 1 まで、 1 まで、 1 まで、 1 まで、 2 まで、 2 まで、 2 まで、 2 まで、 3	1) 剱と丸 2) 方程式 3) 関数と	の計算を埋 と不等式を グラフを理	解し、 理解 解し、	、計算9 し、解く 、使うこ	るこ ことが ことが	とかできる。 ができる。 できる。										
1) 数と式の計算を理解し、計算す	ルーブリ	ノック														
②ことができる。								標準的な到達レ	安	未到達レベルの目安						
2	ることがで	できる。			0			数と式の計算を理解できる。数			数と式の	と式の計算を理解できない。 				
上がさる。	ごとができ	きる。			る。			方程式と不等式を	方程式と不等式を理解できる。 方程式			と不等式を理解できない。				
機要	とができる	3			0	数とクラノを ⁽ 	使っことかできる 	関数とグラフを理解できる。関数な			関数とグ	グラフを理解できない。 				
展案の進め方・方法			頁目。	との関	係											
接索の進め方・方法		法等														
接案のなかでリイリンカル爆棄を行うことがある。	概要		-													
注意点	授業の進め	か方・方法	 デ	ノラバス 受業のなご	に沿っ かでハ	って、動画を傾 バイリンガル ^探	Eって予習してきて 受業を行うことがあ	もらう。授業中は る。	グルーブ	学習をして	もらい、	理解度を確認	する。			
注意点									ること。	問題集など	を利用し	 て自主的に勉	<u></u> 強して欲し			
評価の対象としない、次隔条件(割合) 1/3以上の欠課 授業の属性・履修上の区分 図 アクティブラーニング 図 ICT利用 図 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による形 授業計画 週 授業内容 週ごとの到達目標 頻繁の準備をする。また、整式の加法・減法・乗法 1週 数と式の計算 頻繁の準備をする。また、整式の加法・減法・乗法 13週 数と式の計算 類数と式の計算 類数と式の計算 現数式の除法を背っことができる。また、同数定 を使って高次多項式を因数分解することができる。また、同数定 表で表の除法を背寄ることができる。また、同数定 表で表の解決を引致できる。また、の数定 表で表の除法を背寄ることができる。また、日数定 表で表の解析を可能を主理解することができる。また、所述 表述、知知の解析を遺跡できる。また、「分数式の加算 表述、知知の解析を遺跡できる。また、「の関係を理解し、その加減集除の計算ができる。また。 第2 表述、知知の知识理解できる。また、「第2 表述、知知の知识理解できる。また、「第2 表述、日本の関係を理解し、あらゆる 2次式を回数分解できる。また、「の関係を理解し、あらゆる 2次式を回数分解できる。また、「の関係を理解し、あらゆる 2次式を回数分解できる 現立方程式を解くことができる。また、「第2 現立方程式を解くことができる。また、「第2 第2 表述、いろいろな等式の説明をすることができる。また、いろいろな等式の説明をすることができる。また、「第2 第2 表述、いろいろな等式の説明をすることができる。また、「第2 表述、いろいろな等式の証明をすることができる。また、「第2 表述、いろいろな等式の証明をすることができる。また、「第2 表述、いろいろな等式の証明をすることができる。また、「2 次 開致 の選 日報 財数とグラフ の報節の逆・裏・対偶を述べることができる。また 2 次 開致のグラフを描くことができる。また 2 次 開致 2 / 2 列数 2 / 2 月 2 2 月 2 月 2 月 2 2 月 2 月 2 2 月 2 月	注意点		U	١,									-2			
図 アクティブラーニング 図 ICT 利用 図 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による形 授業計画 週			<u> </u>	価の対	象とし	ない欠席条件	É(割合) 1/3以上の:	欠課								
授業計画 週					_											
週週 担当 担当 投業内容 週ごとの到達目標 日週 数と式の計算 投業の準備をする。また、整式の加法・減法・乗法 計算ができる。 また、整式の加法・減法・乗法 計算ができる。 また、関 数と式の計算 指数法則や展開公式を使っことができる。また、関 おと数分解をすることができる。また、関 公因数分解をすることができる。また、関 を使って高次多項式を図め分解することができる。また、関 を使って高次多項式を図め分解することができる。また、 日週 分数式を別 分数式を別 分数式を別 乗除の計算ができる。 また、 分数式の加 乗除の計算ができる。 また、 分数式の加 乗除の計算ができる。 また 分数式を利用して、 2次方程式を解くことができる。 また、 解と係 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を因数分解できる 表表 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を因数分解できる 表示 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を因数分解できる 表示 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を因数分解できる 表示 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を因数分解できる 表示 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を困数分解できる 表示 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を困数分解できる 表示 の関係を理解し、 あらゆる 2次式を関数分解できる 表示 の関係を理解し、 また の関係を理解し、 また の関係を理解し、 また の関係を理解し、 また の関係を理解し、 また の関係を理解し、 また できる。 また 2次円数が定理解し のより分数・することができる。 また 2次円数が取りろことができる。 また 2次円数がのグラフを描くことができる。 また 2次円数のグラフを描くことができる。 また 2次円数のグラフを描くことができる。 また 2次開数のグラフを描くことができる。 また 2次開数のグラフを描くことができる。 また 2次開数のグラフを描くことができる。 また 2次開数のグラフを描くことができる。 また 2次開数のグラフを描くことができる。 また 2次開数とグラフ 日週 関数とグラフ を取る可とができる。 また 2次開数と 2次不等式の関係 理解できる。 また 2次開数とグラフ を取る可とができる。 また 2次開数とグラフ 2を取る可とができる。 また 2次開数とグラフ 2を取る可とができる。 また 2次開数とグラフを関係を対する。 また 2次開数とグラフを関係を対する 2次間ができる。 3前1,前2	☑ アクテ	ィブラーニ	ング		Ø	ICT 利用		☑ 遠隔授業対応	<u>7</u>		□ 実務網	経験のある教	員による授業			
1週 数と式の計算 授業の準備をする。また、整式の加法・減法・乗法 接当ができる。また、整式の加法・減法・乗法 接当ができる。また、簡	授業計画															
18世 秋と式の計算 計算ができる。また、簡 指数法則や展開公式を使うことができる。また、簡 技区数分解をすることができる。また、因数定 を使って高次多項式を因数分解することができる。また、因数定 を使って高次多項式を因数分解することができる。また、日数定 分数式を約分することができる。また、分数式の加算 東欧・社列値の意味を理解することができる。また、			週		授業内	内容			週ごとの	D到達目標						
1stQ 数と式の計算 な因数分解をすることができる。また、因数定を使って高次多項式を因数分解することができる。を使って高次多項式を因数分解することができる。また、分数式の加算 対数式を約分することができる。また、分数式の加算 対数式を約分することができる。また、分数式の加算 対数式を約分することができる。また、分数式の加算 対数と式の計算 表数と複素数平面の対応が理解できる。また、解と係 表数と複素数平面の対応が理解できる。また、解 不理式と不等式 包括 できる。また、解 できる。また、解 できる。をは、			1週	l	数と記	式の計算		授業の準備をする。また、整式の加法・減法・乗法の 計算ができる。								
1stQ 対している。 対し、対している。 対し、対している。 対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対			2週]	数と記	式の計算		指数法則や展開公式を使うことができる。また、簡単 な因数分解をすることができる。								
1stQ 1stQ 1stQ 1stQ 1stQ 1stQ 2stQ			3週	l	数と記	代の計算										
お担い おしい お担い お知い お知			4週	l	数と記	式の計算		乗除の計算ができる。			ことができ る。					
1月	前期	1stQ	5週	1	数と記	式の計算			実数・絶対値の意味を理解することができる。また複素数の相等を理解し、その加減乗除の計算ができる。							
お程式と不等式 の関係を理解し、あらゆる 2 次式を因数分解できる。 連立方程式を解くことができる。また、分数方程式 無理方程式を解くことができる。また、分数方程式 無理方程式を解くことができる。また、分数方程式 無理方程式を解し、部分分数分解をすることができる。			6週	l	方程式	ー こと不等式			複素数と複素数平面の対応が理解できる。また、解の 公式等を利用して、2次方程式を解くことができる。							
前期 8週 万程式と不等式 無理方程式を解くことができる。 9週 方程式と不等式 恒等式を理解し、部分分数分解をすることができる。また、いろいろな等式の証明をすることができる。また、10週 力程式と不等式 1次不等式を解くことができる。また、2次不等式解くことができる。また、2次不等式解くことができる。また、4条合を理し集合を求めることができる。 11週 方程式と不等式 集合の個数を求めることができる。また、命題の真を判定することができる。また、命題の真を判定することができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。 14週 関数とグラフ CBTテストで定着度の確認をする。また、2次関を求めることができる。 15週 関数とグラフ との個数をする。また、2次関数と2次不等式の関係理解できる。 16週 期末試験 いままでの学習の確認をする。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 り野内容と到達目標 分類 分野 学習内容の到達目標 登式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学 数学 一型達しベル 授業週			7週	!	 方程:	程式と不等式			CBTテストで定着度の確認をする。また、解と係数の関係を理解し、あらゆる2次式を因数分解できる。							
10週 方程式と不等式 また、いろいろな等式の証明をすることができる。			8週	<u> </u>	方程式	武と不等式										
2ndQ 方程式と不等式 解くことができる。 11週 方程式と不等式 不等式の証明をすることができる。また、集合を理し集合を求めることができる。また、命題の真を判定することができる。また、命題の真を判定することができる。また、命題の逆・裏・対偶を述べることができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。 14週 関数とグラフ CBTテストで定着度の確認をする。また、2次関を求めることができる。 15週 関数とグラフ 総復習をする。また、2次関数と2次不等式の関係理解できる。 16週 期末試験 いままでの学習の確認をする。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標分類 分野 学習内容の到達目標 分類 分野 学習内容の到達目標 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学 因数定理等を利用して、4次までの簡単な整式の因数分解ができる。		2ndQ	9週	<u>l</u>	方程式	式と不等式				恒等式を理解し、部分分数分解をすることができる。 また、いろいろな等式の証明をすることができる。						
2ndQ 11週 方程式と不等式 し集合を求めることができる。 12週 方程式と不等式 集合の個数を求めることができる。また、命題の真を判定することができる。 13週 関数とグラフ 命題の逆・裏・対偶を述べることができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。 14週 関数とグラフ C B T テストで定着度の確認をする。また、2次関策を求めることができる。 15週 関数とグラフ 総復習をする。また、2次関数と2次不等式の関係理解できる。 16週 期末試験 いままでの学習の確認をする。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学			10ì	周	方程式	武と不等式			1次不等式を解くことができる。また、2次不等式を解くことができる。							
2ndQ 12週 力性式と不等式 を判定することができる。 13週 関数とグラフ 命題の逆・裏・対偶を述べることができる。また、2次関数のグラフを描くことができる。 14週 関数とグラフ C B T テストで定着度の確認をする。また、2次関を求めることができる。 15週 関数とグラフ 総復習をする。また、2次関数と2次不等式の関係理解できる。 16週 期末試験 いままでの学習の確認をする。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標分類 分野 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 到達レベル 授業週を式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 基礎的能力 数学 数学 数学 数学 型達してい 授業週を式の困難分解ができる。			11ì	周	方程式	式と不等式										
13週 関数とグラフ 2次関数のグラフを描くことができる。 14週 関数とグラフ CBTテストで定着度の確認をする。また、2次関数と2次不等式の関係を求めることができる。 15週 関数とグラフ 総復習をする。また、2次関数と2次不等式の関係理解できる。 16週 期末試験 いままでの学習の確認をする。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標分類 分野 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 参数学 数学 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学 因数定理等を利用して、4次までの簡単な整式の因数分解ができる。 3 前2			12ì	周	方程式と不等式											
14週 関数とグラフ を求めることができる。 七戸ルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 到達レベル 授業週 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 基礎的能力 基礎的能力 数学 数学 数学 数学 動す			13ì	.3週 関数。		数とグラフ			2次関数のグラフを描くことができる。							
15週 開発などクラク 理解できる。 モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学 数学 因数定理等を利用して、4次までの簡単な整式の因数分解ができる。 3 前2			14ì	14週 関数。		数とグラフ										
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 分類 分野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学 数学 因数定理等を利用して、4次までの簡単な整式の因数分解ができ 3 前2			15ì			·			理解できる。							
分類分野学習内容学習内容の到達目標到達レベル 授業週整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。3前1,前2基礎的能力数学数学数学因数定理等を利用して、4次までの簡単な整式の因数分解ができる。																
整式の加減乗除の計算や、式の展開ができる。 3 前1,前2 基礎的能力 数学 数学 数学 数学	モデルコ]アカリ=	<u> キュ :</u>		学習	内容と到達	目標					1				
基礎的能力 数学 数学 数学 数学 因数定理等を利用して、4次までの簡単な整式の因数分解ができ 3 前3	分類			分野		学習内容			±°→ → =				1			
	 基礎的能力 数学			数学		 数学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			アン・・		則1,前2				
	~LP J 70 J	- x^ -		XV-J-		×^ 1						3 前3				

					ム***ナク	 加減乗除の計算が	ボブキス		3		前4
								お計算が示さる			133 1
						対値の意味を理解	3		前5		
				平方根の基本的な計算ができる(分母の有理化も含む)。						前1	
				複素数の	相等を理解し、	その加減乗除の計算	ができる。	3		前5	
					解の公式等を利用して、2次方程式を解くことができる。						前6
					因数定理等を利用して、基本的な高次方程式を解くことができる。						前3
					簡単な連立方程式を解くことができる。						前8
					無理方程式・分数方程式を解くことができる。						前8
				1次不等式や2次不等式を解くことができる。						前10	
	恒等式と方程式の違いを区別で				区別できる。				前9		
		2次関数の性質を理解し、グラフをかくことができ、最大値・ 小値を求めることができる。		ができ、最大値・最	3		前13,前 14,前15				
					他者の意見を聞き合意形成することができる。						前1,前2,前 3,前4,前5
分野横断的) 汎用的技能		汎用的技能) 汎用的技能	合意形成のために会話を成立させることができる。						前6,前7,前 8,前9,前10
能力	יינים בדיט	以形	אואנניינייניינייניינייניינייניינייניינייני	אאצוניינייניינייניינייניינייניינייניינייניי	グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実 践できる。						前11,前 12,前13,前 14,前15,後 1,後8,後15
評価割合	-										
	定期試		試験理解度		テスト	復習テスト	課題等の提出物	勿 出席点]-	 合計	
総合評価割合		25		20		25 15		15		100	
基礎的能力		25		20		25	15 15			100	
専門的能力		0		0		0 0		0		0	
分野横断的能力		0		0		0	0		-	0	